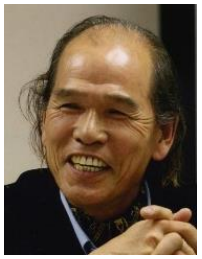
日本精神対話学会 NEWS 第 17 号 - Warm Heart Forever -
Mental Care Conference

発行：日本精神対話学会
発行日：平成 31 年 4 月 1 日
発行責任者：伊藤 俊洋

第 14 回日本精神対話学会　開催



学会会長
伊藤 俊洋

空高く豊穣の秋、来る 9 月 22 日、23 日の両日、第 14 回日本精神対話学会が恒例の東京大学駒場キャンパスにて開催されることになりました。これは偏に、会員、関係者の皆さまのご尽力、ご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

平成 16 年（2005 年）12 月、「精神対話学の確立」を目指して学会が第一歩を印して以来、気鋭の研究者の方々が集い、心血を注いで研究活動の歴史を刻まれてきたことが、今日の発展を築かれたものと確信しております。

精神対話の語源は、「人生とは人と人との出逢いの場」であり、人から人への最も尊い贈り物は誠心（真心）と考え、真心の対話により人を支えることこそが、時代が求める「心を救う」ものとの発想に基づいております。そこで、この営みが「精神（誠心）対話」、それを担う人材が「精神（誠心）対話士」・「メンタルケア・スペシャリスト」と命名されました。メンタルケアの歌では、「哲学の道」、「心理の華」、「宗教の園」、「愛の心」の四つを歌詞に織り込み、これらが人の癒しの根幹であることを示して「精神（誠心）対話」の本質を伝えようとしております。

今回の学会も、基調講演、推奨論文賞受賞論文発表、ポスターセッション、研究分科会、特別講演と、盛り沢山のプログラムが組まれ、大きな成果が期待されています。多くの皆さまのご参加を心よりお待ち致しております。

◇ 目 的

精神対話士とその活動に関心を持つ者たちが集い、心のケアの専門職「精神対話士」の効用について究明し、理論構築を行い、より高度で幅広い社会への貢献を目指すこと。

◇ テーマ　“Warm Heart Forever”

◇ 日 程　令和元年 9 月 22 日(日)・23 日(月・祝)

第 1 日目《9 月 22 日》	第 2 日目《9 月 23 日》
10:00　開会 開会の辞　学会会長　伊藤俊洋先生 「メンタルケアの歌」斉唱 挨拶　協会会長　塩谷信幸先生 オリエンテーション 基調講演 『感性と心の柔軟性』 川畑秀明先生（慶應義塾大学教授） 研究論文審査結果（推奨論文賞）発表 《昼休み》 推奨論文賞受賞論文発表 ポスターセッション 研究分科会課題発表 17:15　第 1 日目終了 17:30　懇親会	10:00　研究分科会 《昼休み》 研究分科会発表 特別講演 『現代の生きづらさを考える ～幸福と不安のありかをめぐって～ 土井隆義先生（筑波大学教授） 推奨論文賞表彰式 講評　学会会長　伊藤俊洋先生 一般財団法人メンタルケア協会挨拶 花束贈呈 15:30　閉会

◇ 会場

東京大学　駒場キャンパス　12 号館
東京都目黒区駒場３－８－１
（京王井の頭線　「駒場東大前」下車すぐ）

◇ 参加資格

・精神対話士（正会員）
・精神対話士以外（特別会員）

◇ **参加費**

・正会員　　10,290 円　他に登録料　1,540 円
・特別会員　　10,290 円　他に登録料　3,090 円
　❖参加費には資料代（研究論文集等）を含みます。
・懇親会参加費 3,090 円

◇ **申込方法**

・正会員
「第 14 回日本精神対話学会参加申込書」（別項）をＥメール、ファックス、郵送の何れかにより学会事務局あてお送りいただき、合わせて参加費等を銀行振込みください。
・特別会員
精神対話士以外の方で特別会員登録、学会参加をご希望の方は、学会事務局あて申請書類を請求ください。

◇ **参加費等振込口座**

三菱ＵＦＪ銀行 表参道支店 普通預金
口座番号 0281416　(名義)日本精神対話学会

◇ **申込期限**　令和元年 9 月 17 日（火）

◇ 参加申込書の到着、銀行振込の確認をもって申込み手続き完了とします。

第 14 回日本精神対話学会研究論文募集要項

精神対話士とその活動に関心を寄せられる方から、精神対話士の意義や役割について、論理的で実践にも即した研究論文を募集します。

メンタルケア・スペシャリスト養成講座や精神対話士研修会などにおいて修得された知識、技能などを基盤として、次の要領により応募くださるようご案内いたします。

提出いただいた研究論文は、研究論文集として取りまとめます。

◇研究論文課題例

・「精神対話士の聴く技術の本質」
・「精神対話士が人の弱った心を癒す仕組みを人間の本質から迫る」
・「心のケアについて、福祉的理念と精神対話士のモラルとの連関」
・「引きこもりに関して、対話を通して傾聴、共感、受容といった基本的関わり方のほかに考えられるアプローチの方法」
・「より良い人間関係を築くための対話」ほか

◇応募資格

・精神対話士
・精神対話士以外の方（特別会員登録を行った上で応募いただくことになります。手続きにつきましては、学会事務局あてにお問合せください。

◇作成方法

①Ａ４サイズ、横書き、3200 字以上、パソコンにより作成（Microsoft Word 推奨）
②１.課題名（タイトル、サブタイトル）、２.顔写真、３.精神対話士登録番号（または特別会員番号）・氏名、４.本文（図表、写真など挿入可）の順番で記載（貼付け）
③脚注を付すときは、「アスタリスク（＊）＋洋数字」（例「＊１」）を用い、注釈、説明は本文末に一括して記載
◇ 研究論文の書式設定等（抄録については学会事務局の責任編集といたしますので、通常のテキストデータをお送りください）
　１）用紙サイズＡ４版　縦向き　横書き　余白　天 35 ㎜　地 30 ㎜　左右 30 ㎜
　２）行数 40　行送り 16.4 ポイント　文字数 42　文字送り 10.1 ポイント
　３）タイトル 16 ポイント ＭＳ明朝　サブタイトル 10.5 ポイント ＭＳゴシック
　４）顔写真 横 20 ㎜ 縦 23 ㎜ 正面脱帽上半身 カラー 最近３ヵ月以内に撮影（共同執筆、作成の場合は人数分）
　　写真の電子データを課題の次に貼付け（写真右端が用紙右端から 30 ㎜、天から原則として 65 ㎜の位置）
　　貼付けが困難のときは写真１枚を提出（裏面に氏名を記載）
　５）番号・氏名 10.5 ポイント ＭＳ明朝　見出し 11 ポイント ＭＳゴシック
　　本文 10.5 ポイント ＭＳ明朝

6）サブタイトルから番号・氏名まで6行（共同執筆、作成のものを除く）
番号・氏名から見出しまで3行
7）各人のページ番号記入設定は不要

④以上本編のほかに、400 字以内の「抄録（概要）」とポスターセッション用ポスターを作成

⑤ポスターは、A１版用紙（縦 594 ㎜ 横 841 ㎜）２枚以内に、1.課題名、2.精神対話士番号（または特別会員番号）、3.氏名、4.内容（本文の要約、図表、写真など挿入可）の順序で記載（縦書き、横書き何れも可）

◇ ポスターセッション不参加、学会不参加（何れも研究論文のみ提出）の場合はポスターの提出は不要で、推奨論文賞受賞研究論文および研究分科会課題の選定対象外となります。

⑥研究論文の共同執筆、作成も可とします。

◇提出方法

次の４点を角型２号封筒（A4 版サイズ）に封入して学会事務局あてに送付

①A4 版用紙に印刷した研究論文本編と抄録 各２部

②ポスターセッション用ポスター（送付用封筒に収まるサイズまで畳む）

③最近３ヵ月以内に撮影した写真（電子データ化された場合は不要）

④研究論文本編、抄録、（写真）を内蔵したＣＤ‐ＲまたはＵＳＢメモリー

◇留意事項

・バックアップをお手許に保存してください。

・メモリーを含めて提出物は返却いたしません。

◇提出期限

令和元年 7 月 11 日（木）必着

◇発表

①提出いただいた研究論文全てについて研究論文審査委員会が査読、審査を行い、９編の推奨論文賞受賞研究論文を選定します。

②推奨論文賞受賞研究論文９編について学会発表を行います。

③提出された研究論文についてポスターセッションを開催し、ポスターを貼付して自由討議を行います。

④研究論文集、研究論文抄録集、学会発表、ポスターセッションにより、研究論文の中から研究分科会の課題として希望するもの１点に投票します。

⑤投票の結果、推奨論文賞受賞研究論文の中から上位３点、その他の研究論文の中から上位１点（推奨論文賞受賞研究論文に繰入れる）、計４点を研究分科会課題に選定します。（同点のときは精神対話士登録番号の若い順、特別会員番号の若い順に選定します）

⑥提出いただいた研究論文、抄録は、原則として原文のまま「第 11 回日本精神対話学会研究論文集、抄録集」に掲載して公表する予定です。

⑦研究論文の著作権は、一般財団法人メンタルケア協会の帰属とします。

⑧研究論文集は、国立国会図書館に保管・保存されます。

◎お問合せ、お申込み、研究論文提出

日本精神対話学会事務局

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-5-8
カーデ青山 201　一般財団法人メンタルケア協会内
TEL：03-3405-7270　FAX：03-3405-8580
E-mail：mcc@mental-care.jp　http：//www.mental-care.jp/
*協会 E メールと頭３文字が異なりますのでご注意ください。学会「mc**c**」